

北広島市と北ガスとの連携

①地域資源を活用した環境価値の循環による地域ブランドの価値向上 （「住みよい環境にかこまれたまち・活力みなぎる産業と交流のまち」の推進）

アクア・バイオマスセンター北広島にて自家消費されている
バイオガスの環境価値に対する、クリーンガス証書化へ向けた検討

都市ガス導管に接続されていない自治体施設で自家消費されている
バイオガスの環境価値をクリーンガス証書化する取り組みは国内初！



地域資源を活用した環境価値の循環を推進し、
“自然と創造の調和した豊かな都市”を実現

②市内施設における災害強靱性向上・省エネ （「だれもが安全に暮らせるまち」の推進）

- ・ 停電時の自立稼働に優れたGHP（ガスヒートポンプエアコン）の学校への導入拡大
- ・ 日別・時間別のエネルギーの見える化による省エネ意識の醸成



③教育・芸術・文化の振興 （「学び合い心を育むまち」の推進）

- ・ 市内小中学校への環境教育・キャリア教育等の検討
- ・ 北ガス文化財団による音楽活動支援等の検討



※参考：北ガスと地方自治体との連携協定

2017年5月	夕張市	市の拠点整備事業と連動した省エネの推進や地域エネルギーの地産地消を目指す
2017年9月	上士幌町	畜産バイオマスを核とした資源循環・エネルギー地産地消のまちづくりを目指す（5者で協力・連携）
2018年12月	豊富町	未利用天然ガスの有効活用と地域の再生可能エネルギーとの最適な組み合わせによる地産地消のまちづくりを目指す
2020年8月	函館市	カーボンニュートラルの実現、安心・健康に暮らせるまちづくり等に連携して取り組む（2023年1月 連携項目を8分野23項目に拡大）
2021年6月	南富良野町	森林の一部を保有し、自然環境の維持保護や賦存する再生可能エネルギーの地産地消及び災害レジリエンス向上のまちづくりを目指す
2022年6月	厚沢部町	水力、太陽光などのエネルギー地産地消を促進し、基幹産業である農業振興を軸としたまちづくりに寄与することを目指す
2023年6月	苫前町	FIP制度を活用し、風力発電由来の電気を非化石価値とともに町内に還元。災害レジリエンスの向上、地域の水産業・農業にも取り組む
2024年6月	赤井川村	キロロリゾートへの北ガス独自開発の省エネルギーサービス「Mys ³ 」の導入
2025年6月	美瑛町	町内森林の環境価値を地産地消、地域活性化を目指す
2025年10月	羅臼町	温泉井戸を活用したバイナリー発電電力・温泉熱の地域内活用の推進
2026年3月	小樽市	5分野19項目で連携し、地域活性化とカーボンニュートラルの実現を目指す
2026年3月	上ノ国町	再エネ資源を最大限活用し、地産地消・脱炭素・防災強化など多角的に支援